

第59回新潟透析医学会学術集会 教育シンポジウム

謹啓

時下 先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、下記のテーマにて、第59回新潟透析医学会学術集会教育シンポジウムを開催させて頂く運びとなりました。

つきましては、ご多用とは存じますが、何卒シンポジウムへご参加賜りますようお願い申し上げます。

謹白

Date&Time

2017年4月23日(日)

13:40~14:30

Venue

朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
4階 マリンホール

新潟市中央区万代島6-1

Program

テーマ

『県内で大規模災害が発生した場合、いかにして透析を提供するのか』
～災害時の体制について、透析関係者の理解を深めるために～

座長：新潟市民病院 近藤 大介 先生

コメンテーター：新潟大学医学部災害医療教育センター 高橋 昌 先生

「災害時の情報共有について：透析医会の災害時情報ネットワークの活用」

甲田内科クリニック 甲田 豊 先生

「新潟県臨床工学技士会の役割」

三条総合病院 大形 隆 先生

「行政からの支援～新潟県災害時対応マニュアルを基にして～」

新潟県医務薬事課 土佐 一裕 先生

「新潟大学医歯学総合病院 腎膠原病内科（血液浄化療法部）の役割」

新潟大学医歯学総合病院 血液浄化療法部 山本 卓 先生

共催：新潟透析医学会 MSD株式会社

本会におきましては、規則により弊社による旅費の負担が出来ませんことをご了承下さい。

